

令和6年第2回

久山町議会3月定例会

一般質問通告書

質問順		議員氏名
3月4日 (月)	1	阿部 文俊
	2	阿部 哲
	3	本田 光
	4	末松 裕
3月5日 (火)	5	阿部 恒久
	6	佐伯 勝宣

令和6年第2回久山町議会3月定例会 一般質問通告書

令和6年3月4日(月) 9時30分～

質問順1番

阿部 文俊

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 「みんなでつくる公園づくり」に伴う駐車場の確保について	<p>久山町総合グラウンド公園ソフトボール場の整備のため「みんなでつくる公園づくり」がプロジェクトを組んで進められている。</p> <p>令和6年度から実施設計、そして施工へと進められていく予定であるが、公園完成後の来場者は、公園横の駐車場を利用することになると思われる。</p> <p>しかし、この駐車場は町民を含め遊具等の利用者で、ほぼ満車の状態もある。駐車場の確保について、どのように考えているのか。</p>	町 長
2. 歩道と用水路の安全確保について	<p>令和5年9月定例会において、歩道と用水路の安全確保について質問した。町長は「危険箇所については改善していきたいと思っている」と答弁されていた。</p> <p>その後どうなっているのか。</p> <p>また、新年度の取り組み内容を問う。</p>	町 長 都市整備課 長
3. 町内の桜の維持管理について	<p>町内の河川周辺に植樹されている桜は、河川内からのカズラ等が絡んだり、枝が車道にせり出したりしている箇所が散見される。いずれも放置すれば、歩行者や通行車両に危険が及ぶ恐れがある。桜の維持管理は、どうなっているのか。</p>	町 長
4. 交通空白地の対策について	<p>町内にはイコバスが運行していない地区があり、その地区の町民は、買い物等に行くための交通手段がなく困っている。このような交通空白地について、今後の対策を問う。</p>	町 長 経営デザイン課 長

令和6年第2回久山町議会3月定例会 一般質問通告書

令和6年3月4日(月)9時30分～

質問順2番

阿部 哲

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. ひさやま猪野さくら祭りのあり方、進め方および桜の植栽や管理について	<p>今年で8回目となるひさやま猪野さくら祭りについて、当初は、猪野地区を核とした実行委員会方式を町全体に広げていき、猪野を中心とした久山町全体でのさくら祭りを進めるといふふう聞いていた。</p> <p>① 第9回以降のひさやま猪野さくら祭りの進め方はどのように考えているか。</p> <p>② ひさやま猪野さくら祭りが始まってから、赤坂緑道などにおける老木や枯木の伐採跡も含めて、桜の木の植栽は1本も行われていない状態である。また、カズラが絡んだ桜の木も多々見られるが、植栽や管理についてどのように考えているのか。</p>	町長
2. 公共交通（イコバス）の利用改善・促進について	<p>J R 篠栗駅を拠点とした公共交通体系が定着し、J R・西鉄バスとのダイヤ調整や交通空白地への対策が検討されている。またイコバス無料券やチャレンジ応援クーポンの配布などは、シニア世代の外出促進のために有効だと考える。</p> <p>その一方で、ベンチや雨よけなどが無いバス停では、不便な思いをしてバスを待つ利用者が多いと考える。今後のバス停改善についてどのように考えているのか。</p>	町長
3. 石切長浦地区の開発について	<p>① 石切長浦地区の開発について、SDGs を活用した健康をテーマとした新しい形の産業団地開発計画が進められていると思うが、進捗状況はどうなっているのか。また、今後どのような計画で進められるのか尋ねたい。</p> <p>② 小河内川流路工の計画がなかなか進まない状況だが、今後の整備計画はどのように考えているのか。</p>	町長
4. 町長が重要と考える三つの政策について	<p>① 町長就任の挨拶<sup>あいさつ</sup>で重要と考える三つの政策に、一つ目は「人づくり」思いをつなぐのは人であり、人が町をつくる。二つ目に「仕事づくり」町の活力向上には、シニア世代や子育て世代が生き生きと暮らすための仕事づくりが必要不可欠であると考え。三つ目に「健康づくり」幾つになっても心身共に健康で、やりたいことにチャレンジできる新たな健康の町を目指す。と表明されていたが、三つの政策についてどれくらい進んだと考えているか。</p> <p>② 今後のまちづくりについての考えは。</p>	町長

令和6年第2回久山町議会3月定例会 一般質問通告書

令和6年3月4日(月)9時30分～

質問順3番

本田 光

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. 令和6年能登半島地震を受けて「久山町ハザードマップ」をチェックし対策を</p>	<p>阪神・淡路大震災(1995年)、東日本大震災(2011年)、熊本地震(2016年)そして能登半島地震(2024年)。日本全国の活断層は、分かっているだけで約2,000あるといわれている。</p> <p>福岡県の「地域防災計画」(2021年3月修正)によると、県内には福知山断層帯、西山断層帯、宇美断層、警固断層帯、日向峠<small>ひなた</small>～小笠木峠<small>おかさぎ</small>断層帯、水縄断層帯、小倉東断層と、合計七つの断層が確認されている。</p> <p>① 昨年12月、久山町総務課が「(防災)突然起きる地震に備える」のタイトルで町内組合単位に回覧した資料には、久山町内で震度6弱の地震が起きた想定で人的被害、建物被害について述べられているが、何を基準に数値を出しているのか。</p> <p>② 久山町内では、災害弱者の「避難行動要支援者名簿」の整備はできているのか。</p> <p>③ 指定避難所・指定緊急避難場所一覧がハザードマップでは示されているが、指定避難所に固定電話がないのはなぜか。</p> <p>④ 地域での備え(自主防災組織)は大切なことである。一方、公的な備蓄についての食料品、水、救援物資、ダンボールベッドの確保数、また非常用自家発電設備や男女別のトイレの設置等は、今現在、十分なものになっているのか。</p> <p>⑤ 河川の整備計画の作成、雨水や貯水量を管理する流域治水の強化は、今後どう進めていくのか。</p> <p>⑥ 「自助・共助」の押し付けでない、町の責任を中心にした「地域防災計画」の見直しをしてはどうか。</p>	<p>町長</p>

令和6年第2回久山町議会3月定例会 一般質問通告書

令和6年3月4日(月)9時30分～

質問順3番

本田 光

<p>2. 中学校給食の完全実施について</p>	<p>① 久山中学校給食の完全実施について、昨年6月議会、9月議会で質問。「現在のランチサービス(弁当給食)を改め、ランニングコストが大きくなるかもしれないが、(1)保護者会(2)教育委員会(3)久山町(4)久原・山田両小学校給食委託業者のシダックス大新東ヒューマンサービス株式会社等で、中学校給食のあり方について検討してみてもどうか」と尋ねていたが、これまで保護者等の意見を聞かれたことはあるのか。</p> <p>② 久山中学校の給食完全実施を求める請願が2015年6月議会で採択されて9年近くになるが、改めて問う。</p> <p>請願内容は「学校給食法」と「食育基本法」に沿い、自校式による給食の実施を求めるものであり、全議員賛成による採択によって当時の議長名で前久芳町長宛てに送付された。</p> <p>採択の結果を受けて2018年6月議会に上程されたランチサービスの予算案は、当時予算が限られた中で一刻も早く給食の実施を実現させるためのものであった。</p> <p>あれから9年たち、国内の中学校完全給食実施率が徐々にアップする中、本問題については今なお検証が不十分だと考える。</p> <p>請願には執行機関に対する法的拘束力はないものの、議会制民主主義の根本に関わるものであり、自校式の給食実施を求めた請願と議会決議の重みを踏まえて、町長・教育長は中学校給食の完全実施についてどう考えているのか。</p>	<p>町長 教育長</p>
--------------------------	--	-------------------

令和6年第2回久山町議会3月定例会 一般質問通告書

令和6年3月4日(月) 9時30分～

質問順3番

本田 光

<p>3. 久山町総合運動公園スポーツゾーン内のサッカー場・野球場計画は断念を</p>	<p>① 総合運動公園スポーツゾーン整備事業の認可期限は2019年度までとなっていたが、3年間(2020～2022年度)期間延長で交付金もくると答弁されてきた。しかし、その後も残事業が幾らかかるのか全く分からない。 2019年6月議会での一般質問に対して前久芳町長は、総合運動公園の見直しを今回行い、当初の事業認可では、サッカー場・野球場まで事業の中に組み込んでいたが、全てを国の交付金事業でやろうとすると短期間に大きな財源を要するので、サッカー場・野球場は外している旨答弁。断念とは言われておらず、表現が曖昧である。西村町長は、サッカー場・野球場についてどのように捉えているのか。</p> <p>② 総合運動公園スポーツゾーン整備事業について、 (1) これまでにかかった事業費 (2) 供用開始後のランニングコスト (3) 資材等含む物価高騰などを踏まえた残事業の総額見込み (4) 利用上のルールや関係者とのコンセンサスについてはどうなっているのか。</p>	<p>町 長</p>
---	--	------------

令和6年第2回久山町議会3月定例会 一般質問通告書

令和6年3月4日(月) 9時30分～

質問順4番

末松 裕

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 学校部活動の地域連携移行の進捗状況について	<p>昨年9月の一般質問において、スポーツ庁より来年度までに中学部活動を地域連携に移行する旨の指示への対応については、課題や検討事項が多くある旨の答弁があったが、その後の対策・決定事項等について3点尋ねたい。</p> <p>① 部活動移行協議会の立ち上げについてはどうなったか。また開催スケジュールと協議内容はどうなっているのか。</p> <p>② 各自自治体の長との意見交換はなされたのか。</p> <p>③ 現在のスポーツクラブとの関係および指導員不足についてどのように考えているのか。またスポーツクラブ等との意見交換や連携についての話し合いは行われているのか。</p>	<p>教育長</p> <p>町長 教育長</p>
2. 本年度の久山町都市計画マスタープランの見直しについて	<p>令和元年9月作成の久山町都市計画マスタープランについて、5年に1度の見直しが令和5年度に実施されるが、どのような内容になる予定か。また今後の地区計画・地区整備計画にどのような影響を及ぼすのか。</p>	<p>町長</p>
3. 今後の公園事業について	<p>新型コロナウイルスによる規制の緩和に伴い、さまざまな行事が再開され、スポーツやウォーキングなど屋外での活動も盛んになっている。このような状況で、計画が遅れている公園の整備事業について尋ねる。</p> <p>① 久山町総合運動公園整備事業の今後の方針および令和6年度の整備計画はどのようになっているか。</p> <p>② 令和7年度にフォレストロード事業が完了予定だが、完成後の町民への広報・啓発活動はどのように行うのか。</p>	<p>町長</p> <p>都市整備課長</p>

令和6年第2回久山町議会3月定例会 一般質問通告書

令和6年3月5日(火) 9時30分～

質問順5番

阿部 恒久

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 自治体DX推進について	<p>① 自治体DX（デジタルトランスフォーメーション）は、情報システムの標準化や行政手続きのオンライン化などを通じ、利用者視点で利便性のある行政サービスを実現することが目的である。自治体DX推進の背景には、一つ目に少子高齢化により自治体においても将来的に職員の確保が難しくなること。二つ目にコロナ禍では感染予防の観点から、窓口で職員とやりとりする対面主義、紙ベースの書類で手続きを行う書面主義、ハンコを必要とする押印主義が問題とされた。三つ目にレガシーシステムが放置されることにより、保守運用のコストがかさんでしまうこと。などがあげられている。そこで、2022年9月に総務省が作成した自治体DX推進計画では、自治体が重点的に取り組むべき六つのDX施策を取り上げている。その六つのDX施策についての町の対応について尋ねる。</p> <p>(1) 自治体情報システムの標準化・共通化については、令和5年度DX推進事業費として34,142千円を予算計上しているが、令和5年度でシステム移行は完了したのか。</p> <p>(2) マイナンバーカードの普及促進について、マイナンバーカードの保険証利用や公金受取口座としての登録状況はどうか。</p> <p>(3) 行政手続きのオンライン化について、さまざまな行政手続きをオンラインで行うための仕組みづくりの状況はどうなっているか。</p> <p>(4) AI・RPA(Robotic Process Automation)の利用促進についてはどのように考えているのか。</p> <p>(5) テレワークの推進についてはどのような状況か。</p> <p>(6) セキュリティ対策の徹底についてはどのような状況か。また、バックアップシステムの構築はできているのか。</p> <p>② DX人材の育成と管理について DX推進のためには組織体制の整備も必要とされている。DX司令塔や各部門との連携体制やDX担当者の権限やDX担当者への管理監督体制などが考えられるが、それらについてはどう考えているのか。</p>	町長

令和6年第2回久山町議会3月定例会 一般質問通告書

令和6年3月5日(火) 9時30分～

質問順5番

阿部 恒久

質問事項	質問の要旨	質問の相手
2. 脱炭素社会の取り組みについて	<p>① 町の地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の期間は2023年度～2030年度までの8年間となっている。そして、町の事務・事業に伴う温室効果ガス排出量の削減目標は、2030年度の排出量を2013年度比で51%削減することになっている。</p> <p>(1) 2023年度の取り組み成果はどのようなものか。</p> <p>(2) 2024年度～2025年度にかけて、町の体育施設に順次エアコンが設置される予定である。そうなれば、電気使用量が大幅に増え、せっかく掲げた削減目標が意味をなさなくなると考えるが、どのように考えているのか。</p> <p>(3) 温室効果ガスの削減ポテンシャルとして、施設の改修を掲げている。空調設備の更新、複層ガラスの導入や照明のLED化等であるが、その改修予定時期が、役場庁舎と旧保健センターは計画期間の最終年の2030年になっている。もっと前倒しで実行するべきではないのか。</p> <p>(4) 化石燃料等使用量削減の取り組みはどのようなになっているのか。</p> <p>② J-クレジットについて、2021年度分として151tを売ると言っていたが、幾らで売れたのか。</p> <p>③ 令和5年6月定例会において、遊休農地の活用も行っている旨答弁されたが、どのような取り組みをしているのか。</p>	町 長

令和6年第2回久山町議会3月定例会 一般質問通告書

令和6年3月5日(火) 9時30分～

質問順6番

佐伯 勝宣

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 中学校給食導入と生徒の昼食について	<p>12月議会の一般質問で、すぐに中学校に給食導入する考えはない旨の答弁があり、その上で、疑問点が残っているので、以下2点について問う。</p> <p>① 子どもたちの栄養摂取が1日のサイクルを通じ、きちんとなされているかの把握をするにはアンケートが最適であるため、アンケートについては実施してよいのではと考える。手弁当にしるパン食にしる、給食導入の是非は別にして、しっかりと教育現場が子どもたちの栄養摂取の現状を把握し、より良い食育環境を整えるための指針としてはどうか。再度問う。</p> <p>② 町長自身は将来において、中学校の給食導入の必要性をどう考えるか。例えば、学校の大規模改修が一段落した後などを想定するが、今後、町のどのような状況・条件を整えば給食導入の議論ができると考えるか。</p>	<p>教育長</p> <p>町長</p>
2. 町の公共交通体系について	<p>① 令和6年3月に行われるイコバスのダイヤ改正について、列車等の公共交通機関の接続の利便性が最近の課題になっていると捉える。今回のダイヤ改正でどのような点を考慮したのか。改正の特徴・ポイントは何か。</p> <p>② イコバスを利用しづらい高台等の集落に居住の高齢者等の対策はどうなっているのか。デマンド交通導入や公共交通活性化協議会の議論の状況はどうなっているのか。</p>	<p>経営デザイン課長</p> <p>町長</p>
3. 「先導的グリーンインフラモデル形成支援」の取り組みについて	<p>① 「先導的グリーンインフラモデル形成支援」の取り組みについて、進捗はどうなっているのか。</p> <p>② ①について、国交省の技術的アドバイス等支援を受けていると私は捉える。今後の国交省の支援の予定と事業への国の補助金交付の見込みはどうなっているのか。</p>	<p>経営デザイン課長</p> <p>町長</p>
4. 町の情報発信について	<p>町のホームページで最新情報として令和5年9月15日に投稿された記事「固定資産税(土地)に係る課税誤りに関するお詫び」がもう閲覧できなくなっている。インターネットで検索してもヒットしない。他自治体では同様の事案は何年経っても見ることができる。年を経ても記事閲覧できるようにしておくべきではないかと思うが、どのように考えているのか尋ねる。</p>	<p>町長</p> <p>経営デザイン課長</p> <p>税務課長</p>